

## インスピレーションとイノベーションで製造の国から、創造の国へ。

JAXA 小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマネージャ 川口淳一郎氏

—— KRP地区にはベンチャー企業が多く、市場にイノベーションをもたらしたいと日々考えています。そのための秘訣があれば教えてください。

川口 ■ 挑戦しよう、ということです。世界中の誰もが知っている日本人の名前をあげてみなさいと言われて、ビル・ゲイツやビートルズのように、スツと思ひ浮かぶ日本人がいるでしょうか。いません。「最初の文化」を作った日本人がいないからです。

日本は、コピー文化の国です。すでにある製品の完成度を高めることで信頼を得て80年代には「JAPAN as No.1」ともはやされました。しかし、コピー文化ではもはや世界のトップに立てません。新たなプロダクトを生み出すには「製造から、創造へ」舵を切る必要があります。

そのためには、天の邪鬼で、へそまがりなほうがよいのです。私の故郷・青森には

「じょっぱり」という言葉があります。オリジナリティにこだわる、頑固者のことです。我がはやぶさプロジェクトはなぜ独創性を発揮することができたのか、それは糸川英夫先生が育ててくれた宇宙科学研究所に素地があります。ここにいるのは皆変人で、じょっぱりばかりです。

—— 天の邪鬼が活躍するには、周囲により理解者が必要でしょうが、理解者を得るためのプレゼンテーションで工夫すべきことはありますか。

川口 ■ シナリオを作る作業はダイナミックで創造的です。シナリオの段階で、すでにプロジェクトの半分は完成したようなものですから、「今が一番楽しい」と考えてプレゼンテーションを行います。いざプロジェクトが動き出せば、苦しいことの連続です。実現段階では、減点法ではなく加点法を取り入れることをおすすめします。私は学生時



代に器械体操をやっていたのですが、器械体操の採点は成功した技の得点を加えていく加点法なのです。はやぶさでも加点法を取り入れたことが、チャレンジをあきらめない姿勢につながったと思います。

高い塔を建ててみなければ、新たな水平線は見えてきません。つま先立って背伸びをして無茶でも果敢に挑戦し、少しでも高いところから世界を見れば水平線の向こうに未来が見えてくるのです。

川口淳一郎氏 プロフィール  
宇宙工学、工学博士。1978年京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空宇宙専攻博士課程を修了し、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。現在、(独)宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 (ISAS/JAXA) 宇宙航行システム研究系教授、研究主幹、月・惑星探査プログラムグループ (JSPEC/JAXA) プログラムディレクターを務める。

プロジェクトでは、困難な未知のことばかりが起きました。が、その度に宇宙科学研究所のメンバーは「こうだからできない」ではなく「こうすればできる」と考えました。はやぶさとの連絡が途絶えた時には、意識的に会議を重ねました。会議の実施は、前進であり、課題があり、方策があるということだからです。とにかく、あらゆる手を尽くしました。燃料漏れやエンジンの寿命が尽きるなど満身創痍になりながらも、はやぶさが最後に届けたカプセルは、こうした「あきらめない意地と根性」の賜物でした。

今、日本は震災、原発事故と大変なことが続いています。透明性を発揮し、世界の叡智を結集することが必要です。そして、最後まであきらめず、可能性を失わずにいます。目指すべきは、新たな創造。我々にはできるという自信を持って、東北、日本がんばりましょう。



### 川口淳一郎氏 (基調講演) 高い塔に登らなければ 新たな水平線は見えない

とき: 2011年8月3日  
場所: KRP4号館地下1階 バズホール

生命の探査は今や宇宙規模で行うことができ、太陽系の探査により、直接生命の手がかりが見つかる可能性がある…今回のミッションで、はやぶさが開いた扉のひとつ



京都リサーチパーク(株)では、新たな挑戦や事業への意欲を持つ方々が、その挑戦・事業を成功に導くためのヒント・きっかけを掴むための場を提供することを目的に8月1日から7日までの間、KRP地区内で様々なセミナー、シンポジウム、展示会、見学会などを開催いたしました。テーマは「KRP-Styleを創る」～知恵を結集し、

新たな京都を発信するまちへ。8月1日から7日までの間、のべ3,400人のご来場がありました。新たなチャレンジに取り組む方々が「集」まり、「交」わり、そこから新たな事業やアイデアが「創」りだされた、そんな熱い1週間をレポートします。

■KRP-WEEK 主催: 京都リサーチパーク(株) 後援: 近畿経済産業局、京都市、京都府、京都商工会議所  
問合せ先: 京都リサーチパーク(株) KRP-WEEK事務局 TEL:075-315-8342 URL:http://www.krp.co.jp/krpweek/

ビジネス  
マッチング

### 2011年KRP-KIR イノベーションマッチング会 自動車部品メーカーのニーズとシーズのマッチング ～技術ニーズ説明会～

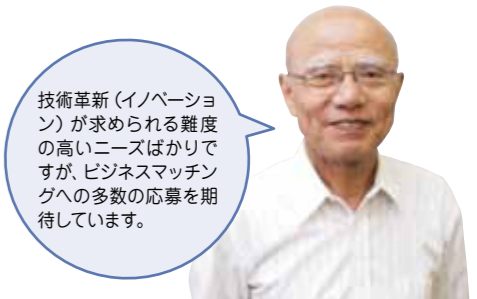
日時: 8月1日(月) 13:30～17:45 懇親会18:00～ 場所: 4号館2階 ルーム1  
主催: NPO法人京都イノベーション・リソース (KIR)、京都リサーチパーク(株)



### 12月の商談会に向け 大手企業のニーズ説明会を開催!



京都リサーチパーク(株)が京都大学OBによって設立されたNPO法人京都イノベーション・リソース (KIR) と連携して取り組むオープン・イノベーションマッチング。5回目を迎える今回は、自動車部品関連に業種を絞り、大手企業と中小・ベンチャー企業とのマッチングを目指します。国際的な競争がますます激しくなるこの業界において、新技術開発や高品質化が生き残りに直結します。そのような状況下で、中小・ベンチャー企業の卓越した技術力を活かすことが近道となります。その取組みは国内企業の活性化に多に貢献します。

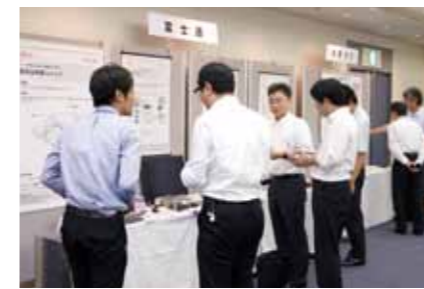


技術革新(イノベーション)が求められる難度高いニーズばかりですが、ビジネスマッチングへの多数の応募を期待しています。  
特定非営利活動法人 京都イノベーション・リソース 理事長 中谷研司氏

### 2011 知財ビジネスマッチングマート オープン交流会 in 京都

日時: 8月2日(火) 10:30～ 場所: 1号館4階 サイエンスホール 他  
主催: 特許庁、近畿経済産業局 他

### 大企業の持つ特許技術を ベンチャー企業の製品開発に活かす。



大企業が開発した技術(特許)で、中小・ベンチャー企業が活用できる可能性のある技術(特許)を紹介するイベント「知財ビジネスマッチングマート」が開催されました。110万件と言われている国内の特許技術のほとんどは大企業のもので、約半分は未利用となっ



います。大企業の持っている技術(特許)を、新しい製品開発を目指す企業に移転してビジネスの活性化、新規事業創出の契機に活かそうとする有益な試みです。新たな自社製品・技術開発、また高付加価値化を目指す多くの企業が参加された会場では、スペシャルトークの後に富士通や日産自動車など有名企業からのシーズ・特許技術のプレゼンテーションや紹介・相談会も行われました。

セミナー・講演会・シンポジウム

### マイクロソフト・デイ

日時: 8月4日(木) 10:30～ 場所: 1号館4階 サイエンスホール 他



### マイクロソフトの イノベーション戦略や 最新技術・サービスを紹介。

マイクロソフトの事業紹介やマイクロソフトイノベーションセンターの支援、ベンチャー企業との連携などの講演やプレゼンテーションが催されました。会場に集まったのは、独創的なアイデアを持つソフトウェア・ハードウェアの



開発企業やシステムインテグレーター、起業家です。「マイクロソフトのオープンイノベーション戦略」と題された基調講演から、「得意分野を活かしたイノベーション創出」についての講演、またクラウド・サービスのWindows Azureや携帯電話向けのプラットフォームWindows Phone 7についてのプレゼンテーションが行われ、来場者たちはマイクロソフトの戦略・技術への理解を深めました。



### テクノロジー & ビジネスプランコンテスト in KYOTO オープニングイベント「目指せ、世界！」

日時：8月3日(水) 10:30~18:30 場所：4号館2階 ルーム1  
主催：京都リサーチパーク(株)、(同) SARR  
後援：近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所 他

次世代の担い手となる起業家や起業家の予備軍の育成・支援を目的としてテクノロジー & ビジネスプランコンテスト in KYOTOの開催に



(株)ドリコム 代表取締役社長 内藤裕紀氏

さがかけたシンポジウム。ブログを中心としたWEBサービスの提供で知られる(株)ドリコム代表取締役社長の内藤氏が起業家の視点からIT関連企業を振り返り、新事業への若者の挑戦をテーマに講演。パネルディスカッションでは、アジアやインド、シリコンバレーの現状を振り返りつつ、日本発のビジネスやテクノロジーが海外にいかに入り込むかについて議論が交わされました。午前中に催された説明会にて、ビジネスプランの作成とプレゼン演習を経た参加者達も、自らのビジネスに活かそうと熱心に聞き入っていました。



コンテストは今年12月。技術を活かして起業したい方々のご応募お待ちしております。



(同) SARR 代表 松田一敬氏

### 学生向けパネルディスカッション 「成功の本質-失敗しても這い上がる力-」

日時：8月3日(水) 15:30~17:30 場所：4号館2階 ルーム2A



イントフロント(株) 代表取締役 龍野優也氏 (株) シーズ 代表取締役 西垣孝浩氏 (株) SOBAプロジェクト 取締役 山下大介氏 (株) パンソ 取締役 今井秀司氏

挑戦、挫折、失敗を通して夢を実現するKRPベンチャー企業3社のトップイントフロント(株)の龍野氏、(株)シーズの西垣氏、(株) SOBAプロジェクトの山下氏をパネリストに招き、パンソの今井氏がファシリテーターとなって、学生向けのパネルディスカッションが開かれました。「成功の本質-失敗しても這い上がる力-」をテーマに、失敗を恐れずに、または失敗から這い上がるための術、失敗して初めて知る成功の意味について意

見が飛び交いました。保守的な考え方に刺激を与えながら、自分から動き行こうとすることが大切か、また、失敗しても継続することがいかに重要かを参加者に印象付け、同時に勇気も得られる素敵なディスカッションとなりました。



USTREAMでご覧いただけます。  
URL / <http://ustre.am/BuBy/>

### WordPress活用セミナー

日時：8月4日(木) 14:00~ 場所：4号館2階 ルーム2  
主催：WordBench神戸、京都リサーチパーク(株)



堀家隆宏氏 菱川拓郎氏

ブログや中小規模のサイトだけでなく、大手企業や公的機関など複数の部門から構成される大規模サイトでのWordPress利用事例や可能性についての理解を

深めるITセミナー。大阪・神戸で活動されるwebエンジニアの堀家氏、菱川氏をお迎えしました。WordPressの利点や構築の実例がわかりやすく紹介されたことから様々な企業のサイトが導入を進める理解にもつながりました。定員以上のお申込があり企業のWordPressへの関心が高いことが伺われました。

### THE INDEPENDENTS CLUB

日時：8月1日(月) 16:00~18:30 場所：4号館2階 ルーム2  
主催：(株) インディペンデッツ



インディペンデッツクラブ企業研究会がKRPにて開催。京都を中心とする起業家および支援者の方々にご参加いただいた会場では、(株) インディペンデッツの國本代表取締役と(株) オフビートの北田代表取締役、トーマツイノベーション(株)の西田氏によるパネルディスカッションが

開かれ、ベンチャー企業の経営者の重要課題が人材戦略であることが強調されました。KRPのインキュベーションスペース「VIO」のご入居企業を含む先鋭のベンチャー企業5社が自社の商品・サービスを紹介するプレゼンテーションもあり充実した研究会となりました。



(株)シーエーブイテクノロジーズ 田口研治代表取締役

### クラウド・ソリューション・フォーラム in 京都 2011 Summer 「クラウドで変わるIT経営」~京都ICT集団からの御提案~

日時：8月5日(金) 13:00~17:30 場所：4号館地下1階 バズホール  
主催：(財) 京都高度技術研究所、京都リサーチパーク(株)、ITコンソーシアム京都

### クラウドコンピューティングを活用したこれからの経営。



「「クラウドで変わるIT経営」~京都ICT企業集団からのご提案~」では、既に実用段階に入ったこの「クラウドコンピューティング」をテーマに基調講演、ブース展示、ミニセミナーなど様々なイベントが繰り広げられました。基調講演では、NTTドコモ関西支社の三木氏、GMOクラウド(株)の下野氏によるクラウドコ

ンピューティングの最新動向の紹介。展示ブースでは京都クラウド・ビジネス研究会会員企業による展示ブースやミニセミナーが開催され、これからクラウドコンピューティングを活用したIT導入やクラウド時代の経営のあり方について数々の提案がなされました。来場者は約150人で会場内は抽選会が行われるなど活気に包まれました。



### 知恵の経営シンポジウム

日時：8月5日(金) 13:30~17:00 場所：1号館4階 サイエンスホール  
主催：京都リサーチパーク(株)  
後援：近畿経済産業局、京都府、京都市、京都商工会議所、(独) 中小企業基盤整備機構近畿支部、(社) 京都発明協会、(社) 中小企業診断協会京都支部

### 伝統、ノウハウ、ブランド力など 自社の強みを経営にいかにか活かすか。



経営理念や伝統、ノウハウやブランド力など各会社が持っている無形の強みを経営にいかにか活かしていくか、を考えるシンポジウム。龍谷大学政策学部教授の中森氏(基調講演)をファシリテーターに、山岡製作所取締役の

横田氏(事例講演)や京都府商工労働観光部ものづくり振興課の小谷氏、中小企業診断協会京都支部の今井氏をパネリストとして招いたパネルディスカッションでは、自社の強みをどのように特定していくか、それを経営にどう活かしていくかについて具体的かつ豊富な事例を交えた議論がなされました。中小企業診断協会の京都支部による相談会もあり、参加者にとって自社の経営力を高める多くのヒントを得る機会となりました。



### 歴史セミナー「変化をチャンスに変えるには！」 ~動乱の時代に生きた幕末期の志士達から学ぶ成功術~

日時：8月6日(土) セミナー14:00~ ディスカッション15:30~ 座談会18:00~  
場所：KRP町家スタジオ



これから社会に出て行く現役大学生を対象に、動乱の時代に生きた幕末期の志士達を

「起業家」的な側面から捉えたセミナーを開催。動乱期の維新の志士達が「どのように変化(ピンチ)をチャンスに変えてきたか!」を、講師の古庄宏臣氏(知財務(株))のセミナーとグループディスカッションの2部形式で行いました。セミナー後の座談会(交流会)では、各自が今取り組んでいる活動PRも行われ、参加者同士の学外ネットワークに広がりを見せていました。KRP町家スタジオでは4日に見学会も開催されました。

USTREAMでご覧いただけます。  
URL / <http://www.ustream.tv/recorded/16464068>

### Startup Weekend Kyoto

日時：8月5日(金) 18:30~23:00 8月6日(土) 9:00~23:00 8月7日(日) 9:00~21:00  
主催：Startup Weekend Org 共催：京都リサーチパーク(株)

### 各チームからユニークなアイデア続出! ICT系起業イベント、京都で初開催。

起業に興味を持つ参加者を募り、8月5日から7日までの3日間にわたって行われた、「Startup Weekend Kyoto」。シリコンバレーから世界の各地へと広がったこのイベントでは、高いモチベーションを持つ開発者やデザイナー、マネージャーなど起業精神あふれる精鋭たち56名が集結し、54時間以内に新しいコミュニティやプロジェクトを立ち上げました。結成された数組のチームからは、実際に実現可能なユニークなアイデアが飛び出しました。(株)イー・エージェンシーの甲斐代表取締役、(株) はてなの近藤代表取締役、(株) ゆめみの深田代表取締役、(株) のぞみの藤田代表取締役など第一線で活躍されている起業家をパネリスト、ゲストスピーカーに迎え、終始熱い盛り上がりを見せました。



### デザイン・マーケティングセミナー2011 第5回「広告コミュニケーション」

日時：8月6日(土) 10:00~12:00  
場所：4号館2階 ルーム2  
主催：京都リサーチパーク(株)  
協力：(財) 京都高度技術研究所



ビジネスで商品や事業の良さを、お客様に「伝える」ことは今後ますます重要になっていきます。大阪府広報参事である伊賀真理氏を講師に迎え、広告やPRなどの枠組みを知り、広告コミュニケーションのスキルやノウハウを学びました。効果的な広告やPR手法など、具体的な事例を交えた講演に、幅広い世代、業種の方々が熱心に聞き入っていました。

### KRPイノベーションクラブセミナー 「覚悟の経営」

日時：8月4日(木) 16:00~  
場所：4号館2階 ルーム1





**テナント様交流・PR展示会**

日時：8月3日（水）10:00～17:00 場所：4号館地下1階 パンケットホール

**KRP地区の今が見える展示会。交流の場としても賑わいました。**



KRP地区で活動している企業・団体がその商品やサービスを紹介する展示会。最新のIT技術を活用したサービスから、旅行、特許取得の技術まで、実に様々な創造性を感じ取れる展示ブースが会場を彩り、企業・団体の多種多様さを物語っていました。また、KRP（株）の最新の取り組みなども紹介され、まさに「KRP地区の今」を表していました。のべ1400人のご来場があり、各ブースでは名刺交換や商品説明を活発にされる姿が見られ、コラボレーションや交流の場として賑わいました。



**五条七本松手作り市**

日時：8月2日（火）10:00～16:00 場所：KRPガスビル デリバ京都  
主催：五条七本松手作り市事務局 協力：デリバ京都



初開催で大盛況でした！これから毎月開催しますので是非お立ち寄りください。



五条七本松手作り市事務局（株）レシピア代表取締役 山口智之氏

手芸品をはじめ、ラスクやキムチのような食品、オブジェなど手作りの品々が販売されました。手芸の体験コーナーもあり、バラエティに富んだ手作り市になりました。



**京都市産業技術研究所 陶磁器（ろくろ・ひねり）体験・見学会**

日時：8月3日（水）

所員の方の丁寧な指導で小学生のお子様や初心者の方も陶芸を楽しみました。同日には見学会も開催され産業支援に関わる機器などが紹介されました。

**京都府中小企業技術センター見学会**

日時：8月5日（金）

新規導入したDLC皮膜等を成膜するプラズマイオン注入装置をはじめ、京都府中小企業技術センターの試験・計測・分析機器が紹介されました。



**七本松落語会**

日時：8月2日（火）場所：4号館2階 ルーム1  
主催：（有）ハーランドプロジェクト 協賛：京都リサーチパーク（株）



林家染丸一門 林家染弥

**京鹿の子絞り展示会**

日時：8月5日（金）  
協力：京都市産業技術研究所



京都伝統「京鹿の子絞り」の浴衣や、桂由美氏のパリコレ出展作品、鹿の子絞りを活かしたドレスを展示。伝統と現代の技術の美しい融合が来場者の目を惹きました。

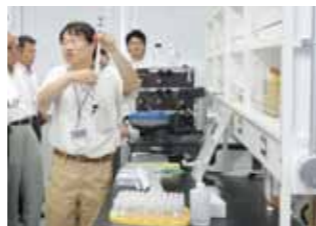


（有）アイ工房のLEDあんどん。京鹿の子絞り展示会や七夕まつりで彩を添えました。

**KISTIC・オフィス見学会**

日時：KISTIC 8月5日（金）  
オフィス 8月3日（水）

今年7月にオープンしたKRP地区の研究開発拠点「KISTIC」を案内。3日にはオフィス見学会も開催されました。



■ KRPからのお知らせ ■

**京都リサーチパーク地区が京都創造者大賞を受賞**

このたび京都リサーチパーク地区が、20余年に亘る産学公連携拠点としての活動やベンチャー企業支援活動等が評価され、京都創造者大賞2011の「京都創造者賞企業部門」を授与されることになりました。長期に亘って培われてきたKRPブランドに対する表彰ですので、ご入居いただいているテナント様、産業支援機関様とともに喜びたいと思います。表彰式は9月20日に行われる予定です。

京都リサーチパーク株式会社 代表取締役社長 左納 徹郎

※京都創造者大賞は2007年に創設され、日本国内または世界に向けて、京都府域における「京都ブランド」のイメージアップや京都の都市格向上に著しく貢献している個人、法人、団体及びその商品や技術、サービス等を顕彰し、その功績をたたえることを目的としています。



オープンソースの「今」を伝える

**オープンソースカンファレンス**

2011 Kansai@Kyoto

日程：2011年7月15日（金）・16日（土）10:00-17:00  
会場：京都リサーチパーク（KRP）東地区1号館 4F  
主催：オープンソースカンファレンス実行委員会  
後援：京都府、ITコンソーシアム京都  
企画運営：株式会社びびねっと

**オープンソースの普及と利用の推進を目的に開催されるイベント、オープンソースカンファレンス（以下OSC）。その関西地区大会が今年はKRP地区にて開催され、大盛況のうちに幕を閉じた。**



オープンソースと呼ばれる最新のIT/インターネット技術に触れ、その普及と利用の推進を目的に、全国各地で入場無料で開催されるイベント、オープンソースカンファレンス（OSC）。その関西地区大会が今年は7月15日（金）、16日（土）の2日間にわたってKRP地区1号館にて開催された。一般のSEやプログラマー、コンピューター関連技術研究開発者から学生まで約1,100人以上の参加者で賑わった会場では、オープンソースコミュニティ

の「活動成果」の発表やユーザーとの「出会い」を求めて64の展示ブースが軒を連ね、開催されたセミナーではITノウハウの活用や共有についての熱心な勉強会が行われた。特に今回は学生の参加者も多く、IT技術者を目指す学生への啓蒙、また学習意欲の促進という意味でも非常に活気あるOSCとなった。また、KRP地区の充実した設備・施設、広いフロアの利を活かしての各企業、団体のブース展示ができ、全ブースを見渡しながら、その活気を肌で感じ取ることができたのも今年の特徴だった。



今回参加された企業や団体、コミュニティは約80。インターネットブラウザ、「Firefox」で知られるMozilla JapanやEC-CUBE開発コミュニティなどを始め、会場が京都ということもあり、日本Androidの会神戸支部など関西を中心としたOSSコミュニティが満を持して多数参加した。

KRPの各会議室を使って開催された参加企

業やコミュニティによるセミナーは72講を数え、最新OSS（オープンソースソフトウェア）などのIT/インターネット技術の話に皆が聞き入っていた。Googleによる「HTML5でウェブアプリを作ろう」や（株）野村総合研究所が開催した「クラウド時代を生き抜くためのSSO&ID管理」などのセミナーは超満員。その他にも早々と満員の札の出るセミナーが目立ち、その盛況具合を物語る。実行委員長の京都ノートルダム女子大学教員の吉田智子先生とUbuntu Japanese Teamの水野氏を招いた学生実行委員との対談から、学生生活におけるOSSの活用状況や展望に言及した「[ルート訪問記]復活!?'ともこの部屋'with学生」も学生の街「京都」の「らしさ」が出た注目のセミナーだった。

ライトニングトークや懇親会の盛況ぶりも特筆に値する。懇親会には約170名の参加者が集った。



事務局であるKRP（株）成長企業支援部の國見は「ずっとIT系の入居企業が多いKRP地区で開催できたらと願っていました。来年も是非KRP地区で開催し、もっとご入居企業の方々も巻き込んで盛り上げていきたいですね」と語った。OSCとKRP-WEEKの2大イベントが開催されたこの夏、KRP地区は例年よりもいっそうの活気に溢れた。